

【血-01】M アザシチジン(皮下注)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

薬剤名	投与量	投与方法
(Day1、2、3、4、5)		
※投与 30 分以上前にナゼア OD 錠 0.1mg 内服		
薬剤 1 アザシチジン	75mg/m ²	注射用水に懸濁し、皮下注

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5	...	Day28
アザシチジン	↓	↓	↓	↓	↓		休薬完了

【血-02】M アザシチジン(静注)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1、2、3、4、5)			
※投与 30 分以上前にナゼア OD 錠 0.1mg 内服			
薬剤 1	生食	100ml	フラッシュ用でルート確保
薬剤 2	アザシチジン	75mg/m ²	生食 50mL に混注し、10 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	フラッシュ(全開)

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5	...	Day28
アザシチジン	↓	↓	↓	↓	↓		休薬完了

【血-02a】M アザシチジン(静注:6 日間)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1、2、3、4、5、6)			
※投与 30 分以上前にナゼア OD 錠 0.1mg 内服			
薬剤 1	生食	100ml	フラッシュ用でルート確保
薬剤 2	アザシチジン	75mg/m ²	生食 50mL に混注し、10 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	フラッシュ(全開)

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5	Day6	...	Day28
アザシチジン	↓	↓	↓	↓	↓	↓		休薬完了

【血-02b】M アザシチジン(静注:7 日間)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

薬剤名

投与量

投与方法

(Day1、2、3、4、5、6、7)

※投与 30 分以上前にナゼア OD 錠 0.1mg 内服

薬剤 1	生食	100ml	フラッシュ用でルート確保
薬剤 2	アザシチジン	75mg/m ²	生食 50mL に混注し、10 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	フラッシュ(全開)

(投与スケジュールの図式)

[illegible]

【血-03c-1】L R-BD 療法(1 回目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
※デキサメタゾン錠併用			
薬剤 1	リツキシマブ	開始 30 分以上前に カロナール 200mg × 2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg × 1 錠 内服	
薬剤 2	ボルテゾミブ	1.3mg/m ²	生食で溶解し、皮下注
薬剤 3	生食	100ml	ルート確保用
薬剤 4	リツキシマブ	375mg/m ²	生食 500mL に混注し、最初の 30 分は 50mL/時
※その後 30 分毎に 50mL/時ずつ上げて、* 最大 400mL/時まで			
薬剤 5	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はリツキシマブと同速度、その後は全開

(Day8,15)

※デキサメタゾン錠併用

薬剤 1	ボルテゾミブ	1.3mg/m ²	生食で溶解し、皮下注
------	--------	----------------------	------------

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	...	Day8	...	Day15	...	Day28
リツキシマブ	↓						休薬完了
ボルテゾミブ	↓		↓		↓		休薬完了
デキサメタゾン錠	↓		↓		↓		休薬完了

【血-03c-2】L R-BD 療法(2 回目以降)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
※デキサメタゾン錠併用			
薬剤 1	リツキシマブ開始 30 分以上前に カロナール 200mg × 2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg × 1 錠 内服		
薬剤 2	ボルテゾミブ	1.3mg/m ²	生食で溶解し、皮下注
薬剤 3	生食	100ml	ルート確保用
薬剤 4	リツキシマブ	375mg/m ²	生食 500mL に混注し、最初の 30 分は 100mL/時
※その後 30 分毎に 100mL/時ずつ上げて、* 最大 400mL/時まで			
薬剤 5	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はリツキシマブと同速度、その後は全開

(Day8,15)

※デキサメタゾン錠併用

薬剤 1	ボルテゾミブ	1.3mg/m ²	生食で溶解し、皮下注
------	--------	----------------------	------------

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	...	Day8	...	Day15	...	Day28
リツキシマブ	↓						休薬完了
ボルテゾミブ	↓		↓		↓		休薬完了
デキサメタゾン錠	↓		↓		↓		休薬完了

【血-04-1】M R-B 療法(1 回目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	リツキシマブ	開始 30 分以上前に	
	カロナール 200mg × 2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg × 1 錠 内服		
薬剤 2	生食	100ml	ルート確保用
薬剤 3	リツキシマブ	375mg/m ²	生食 500mL に混注し、最初の 30 分は 50mL/時その後 30 分毎に 50mL/時ずつ上げて、* 最大 400mL/時まで
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はリツキシマブと同速度、その後は全開

(Day2)

薬剤 1	ハロ/セロン点滴バッグ	0.75mg 50ml	
			30 分で点滴
薬剤 2	トレアキシシン	90mg/m ²	生食 50mL に混注し 10 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	(フラッシュ用)

(Day3)

薬剤 1	生食	100ml	フラッシュ用でルート確保
薬剤 2	トレアキシシン	90mg/m ²	生食 50mL に混注し 10 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	(フラッシュ用)

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	...	Day28
リツキシマブ	↓				休薬完了
トレアキシシン		↓	↓		休薬完了

【血-04-2】M R-B 療法(2 回目以降)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	リツキシマブ [®] 開始 30 分以上前に カロナール 200mg × 2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg × 1 錠 内服		
薬剤 2	生食	100ml	ルート確保用
薬剤 3	リツキシマブ	375mg/m ²	生食 500mL に混注し、最初の 30 分は 100mL/時その後 30 分毎に 100mL/時ずつ上げて、* 最大 400mL/時まで
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はリツキシマブ [®] と同速度、その後は全開
薬剤 5	パロセトロン点滴バッグ [®] 0.75mg 50ml 30 分で点滴		
薬剤 6	トレアキシン	90mg/m ²	生食 50mL に混注し 10 分で点滴
薬剤 7	生食	100ml	(フラッシュ用)
(Day2)			
薬剤 1	生食	100ml	フラッシュ用でルート確保
薬剤 2	トレアキシン	90mg/m ²	生食 50mL に混注し 10 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	(フラッシュ用)

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	...	Day28
リツキシマブ	↓				休薬完了
トレアキシン	↓	↓			休薬完了

【血-04-P1】M R-B＋ポライビー(1 回目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	リツキシマブ [®] 開始 30 分以上前に カロナール 200mg×2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠 内服		
薬剤 2	生食	100ml	ルート確保用
薬剤 3	リツキシマブ	375mg/m ²	生食 500mL に混注し、最初の 30 分は 50mL/時その後 30 分毎に 50mL/時ずつ上げて、* 最大 400mL/時まで
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はリツキシマブ [®] と同速度、その後は全開

(Day2)			
薬剤 1	パロセトロン開始前に カロナール 200mg×2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠 内服		
薬剤 2	パロセトロン点滴バッグ [®] 0.75mg 50ml 30 分で点滴		
薬剤 3	ポライビー	1.8mg/kg	生食 100mL に混注し 90 分で点滴
薬剤 4	生食	100ml	経過観察 30 分
薬剤 5	トレアキシン	90mg/m ²	生食 50mL に混注し 10 分で点滴
薬剤 6	生食	100ml	(フラッシュ用)

(Day3)			
薬剤 1	生食	100ml	フラッシュ用でルート確保
薬剤 2	トレアキシン	90mg/m ²	生食 50mL に混注し 10 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	(フラッシュ用)

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	...	Day21
リツキシマブ	↓				休薬完了
ポライビー		↓			休薬完了
トレアキシン		↓	↓		休薬完了

【血-04-P2】M R-B＋ポライビー(2 回目以降)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	リツキシマブ開始 30 分以上前に カロナール 200mg × 2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg × 1 錠内服		
薬剤 2	生食	100ml	ルート確保用
薬剤 3	リツキシマブ	375mg/m ²	生食 500mL に混注し、最初の 30 分は 100mL/時その後 30 分毎に 100mL/時ずつ上げて、* 最大 400mL/時まで
薬剤 4	生食	100ml	10 分間はリツキシマブと同速度、その後は全開
薬剤 5	ハロ/セロン点滴バッグ 0.75mg 50ml 30 分で点滴		
薬剤 6	ポライビー	1.8mg/kg	生食 100mL に混注し 30 分で点滴 ※ポライビー初回の場合は 90 分
薬剤 7	生食	100ml	経過観察 30 分
薬剤 8	トレアキシシン	90mg/m ²	生食 50 mL に混注し 10 分で点滴
薬剤 9	生食	100ml	(フラッシュ用)
(Day2)			
薬剤 1	生食	100ml	フラッシュ用でルート確保
薬剤 2	トレアキシシン	90mg/m ²	生食 50 mL に混注し 10 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	(フラッシュ用)

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	...	Day21
リツキシマブ	↓				休薬完了
ポライビー	↓				休薬完了
トレアキシシン	↓	↓			休薬完了

【血-05-1】M R-CHOP 療法(1 回目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	リツキシマブ	開始 30 分以上前に	
	カロナール 200mg × 2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg × 1 錠	内服	
薬剤 2	生食	100ml	ルート確保用
薬剤 3	リツキシマブ	375mg/m ²	生食 500mL に混注し、最初の 30 分は 50mL/時その後 30 分毎に 50mL/時ずつ上げて、* 最大 400mL/時まで
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はリツキシマブと同速度、その後は全開

(Day2)

薬剤 1	グラニセロンバッグ 3mg 100ml	30 分で点滴
薬剤 2	ドキシソルビシン	50mg/m ² 生食 100ml に溶解し、30 分で点滴
薬剤 3	オンコビン	1.4mg/m ² 生食 50ml に溶解し、全開で投与
薬剤 4	生食	100ml フラッシュ用 全開で投与
薬剤 5	エンドキサン	750mg/m ² 生食 500ml に溶解し、2 時間で点滴
薬剤 6	生食	100ml フラッシュ用 全開で投与

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5	Day6	...	Day21
リツキシマブ	↓							休薬完了
ドキシソルビシン		↓						休薬完了
オンコビン		↓						休薬完了
エンドキサン		↓						休薬完了
プレドニゾロン錠		↓	↓	↓	↓	↓		休薬完了

(特記事項(使用上の注意など))

プレドニゾロン: 投与量 100mg/body Day2 より 5 日間内服 患者により適宜減量

【血-05-2】M R-CHOP 療法(2 回目以降)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	リツキシマブ	開始 30 分以上前に	
	カロナール 200mg × 2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg × 1 錠	内服	
薬剤 2	生食	100ml	ルート確保用
薬剤 3	リツキシマブ	375mg/m ²	生食 500mL に混注し、最初の 30 分は 100mL/時その後 30 分毎に 100mL/時ずつ上げて、* 最大 400mL/時まで
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はリツキシマブと同速度、その後は全開

(Day2)

薬剤 1	グラニセロンバッグ 3mg	100ml	30 分で点滴
薬剤 2	ドキシソルビシン	50mg/m ²	生食 100ml に溶解し、30 分で点滴
薬剤 3	オンコビン	1.4mg/m ²	生食 50ml に溶解し、全開で投与
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用 全開で投与
薬剤 5	エンドキサン	750mg/m ²	生食 500ml に溶解し、2 時間で点滴
薬剤 6	生食	100ml	フラッシュ用 全開で投与

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5	Day6	...	Day21
リツキシマブ	↓							休薬完了
ドキシソルビシン		↓						休薬完了
オンコビン		↓						休薬完了
エンドキサン		↓						休薬完了
プレドニゾロン錠		↓	↓	↓	↓	↓		休薬完了

(特記事項(使用上の注意など))

プレドニゾロン: 投与量 100mg/body Day2 より 5 日間内服 患者により適宜減量

【血-05-3】M CHOP 療法

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	グラニセロンバッグ 3mg 100ml		30 分で点滴
薬剤 2	ドキシソルビシン	50mg/m ²	生食 100ml に溶解し、30 分で点滴
薬剤 3	オンコビン	1.4mg/m ²	生食 50ml に溶解し、全開で投与
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用 全開で投与
薬剤 5	エンドキサン	750mg/m ²	生食 500ml に溶解し、2 時間で点滴
薬剤 6	生食	100ml	フラッシュ用 全開で投与

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5	...	Day21
ドキシソルビシン	↓						休薬完了
オンコビン	↓						休薬完了
エンドキサン	↓						休薬完了
プレドニゾロン錠	↓	↓	↓	↓	↓		休薬完了

(特記事項 (使用上の注意など))

プレドニゾロン : 投与量 100mg/body Day1 より 5 日間内服 患者により適宜減量

【血-05-T1】M R-THP-COP 療法(1 回目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	リツキシマブ	開始 30 分以上前に	
	カロナール 200mg × 2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg × 1 錠 内服		
薬剤 2	生食	100ml	ルート確保用
薬剤 3	リツキシマブ	375mg/m ²	生食 500mL に混注し、最初の 30 分は 50mL/時その後 30 分毎に 50mL/時ずつ上げて、* 最大 400mL/時まで
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はリツキシマブと同速度、その後は全開

(Day2)

薬剤 1	グラニセロンバッグ	3mg 100ml	30 分で点滴
薬剤 2	ピノルビン	50mg/m ²	生食 100ml に溶解し、30 分で点滴
薬剤 3	オンコビン	1.4mg/m ²	生食 50ml に溶解し、全開で投与
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用 全開で投与
薬剤 5	エンドキサン	750mg/m ²	生食 500ml に溶解し、2 時間で点滴
薬剤 6	生食	100ml	フラッシュ用 全開で投与

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5	Day6	...	Day21
リツキシマブ	↓							休薬完了
ピノルビン		↓						休薬完了
オンコビン		↓						休薬完了
エンドキサン		↓						休薬完了
プレドニゾロン錠		↓	↓	↓	↓	(↓)		休薬完了

(特記事項(使用上の注意など))

プレドニゾロン: 患者により適宜減量

【血-05-T2】M R-THP-COP 療法(2 回目以降)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	リツキシマブ [®] 開始 30 分以上前に カロナール 200mg × 2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg × 1 錠 内服		
薬剤 2	生食	100ml	ルート確保用
薬剤 3	リツキシマブ	375mg/m ²	生食 500mL に混注し、最初の 30 分は 100mL/時その後 30 分毎に 100mL/時ずつ上げて、* 最大 400mL/時まで
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はリツキシマブ [®] と同速度、その後は全開

(Day2)

薬剤 1	グラニセロンバッグ [®] 3mg 100ml	30 分で点滴
薬剤 2	ピノルビン	50mg/m ² 生食 100ml に溶解し、30 分で点滴
薬剤 3	オンコビン	1.4mg/m ² 生食 50ml に溶解し、全開で投与
薬剤 4	生食	100ml フラッシュ用 全開で投与
薬剤 5	エンドキサン	750mg/m ² 生食 500ml に溶解し、2 時間で点滴
薬剤 6	生食	100ml フラッシュ用 全開で投与

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5	Day6	...	Day21
リツキシマブ	↓							休薬完了
ピノルビン		↓						休薬完了
オンコビン		↓						休薬完了
エンドキサン		↓						休薬完了
プレドニゾロン錠		↓	↓	↓	↓	(↓)		休薬完了

(特記事項(使用上の注意など))

プレドニゾロン: 患者により適宜減量

【血-05-T3】 M THP-COP 療法

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	グラニセロンバッグ 3mg 100ml		30 分で点滴
薬剤 2	ピノルビン	50mg/m ²	生食 100ml に溶解し、30 分で点滴
薬剤 3	オンコビン	1.4mg/m ²	生食 50ml に溶解し、全開で投与
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用 全開で投与
薬剤 5	エンドキサン	750mg/m ²	生食 500ml に溶解し、2 時間で点滴
薬剤 6	生食	100ml	フラッシュ用 全開で投与

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5	...	Day21
ピノルビン	↓						休薬完了
オンコビン	↓						休薬完了
エンドキサン	↓						休薬完了
プレドニゾロン錠	↓	↓	↓	↓	(↓)		休薬完了

【血-06】ポテリジオ

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	ポテリジオ開始 30 分以上前に カロナール 200mg×2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠 内服		
薬剤 2	生食	100ml	30 分で点滴
薬剤 3	【側管】ソル・コーテフ注射用 100mg		薬剤 2(生食)開始と同時に側管からワンショット
薬剤 4	ポテリジオ	1mg/kg	生食 250ml に混注し 2 時間で点滴
薬剤 5	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はポテリジオと同速度、その後は全開

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day7
ポテリジオ	↓	休薬完了

【血-09-1】 ダラザレックス+レブラミド+デキサメタゾン(1 サイクル目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)		
※点滴開始 30 分前にカロナール 200mg×3 錠、フェキソフェナジン 60mg×1 錠、モンテルカスト 10mg×1 錠内服		
薬剤 1	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)5A	30 分で点滴
薬剤 2	ダラザレックス 16mg/kg	生食 1000mL に混注(-ダラザレックス量)し、0～1 時間は 50mL/時、 1～2 時間は 100mL/時、2～3 時間は 150mL/時、3 時間以降は 200mL/時
薬剤 3	生食 100ml	フラッシュ用、10 分間はダラザレックスと同速度、その後は全開

(Day8)		
※点滴開始 30 分前にカロナール 200mg×3 錠、フェキソフェナジン 60mg×1 錠、モンテルカスト 10mg×1 錠内服		
薬剤 1	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)5A	30 分で点滴
薬剤 2	ダラザレックス 16mg/kg	生食 500mL に混注(-ダラザレックス量)し、0～1 時間は 50mL/時、 1～2 時間は 100mL/時、2～3 時間は 150mL/時、3 時間以降は 200mL/時
薬剤 3	生食 100ml	フラッシュ用、10 分間はダラザレックスと同速度、その後は全開

(Day15、22)		
※点滴開始 30 分前にカロナール 200mg×3 錠、フェキソフェナジン 60mg×1 錠、モンテルカスト 10mg×1 錠内服		
薬剤 1	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)5A	30 分で点滴
薬剤 2	ダラザレックス 16mg/kg	生食 500mL に混注(-ダラザレックス量)し、0～1 時間は 100mL/時、 1～2 時間は 150mL/時、2 時間以降は 200mL/時
薬剤 3	生食 100ml	フラッシュ用、10 分間はダラザレックスと同速度、その後は全開

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day8	Day15	Day22	Day28
ダラザレックス	↓	↓	↓	↓	休薬完了
レブラミド	1 日 1 回 3 週内服 1 週休薬				

(特記事項(使用上の注意など))

レブラミドを 25mg 内服:3 週間内服 1 週休薬 デキサメタゾンを 20mg 内服 Day2,9,16,23(両剤とも適宜減量)

【血-09-2】 ダラザレックス+レブラミド+デキサメタゾン(2 サイクル目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

薬剤名	投与量	投与方法
(Day1、8、15、22)		
※点滴開始 30 分前にカロナール 200mg×3 錠、フェキソフェナジン 60mg×1 錠、モンテルカスト 10mg×1 錠内服		
薬剤 1	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)5A	30 分で点滴
薬剤 2	ダラザレックス 16mg/kg	生食 500mL に混注(-ダラザレックス量)し、0～1 時間は 100mL/時、 1～2 時間は 150mL/時、2 時間以降は 200mL/時
薬剤 3	生食 100ml	フラッシュ用、10 分間はダラザレックスと同速度、その後は全開

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day8	Day15	Day22	Day28
ダラザレックス	↓	↓	↓	↓	休薬完了
レブラミド	1 日 1 回 3 週内服 1 週休薬				

(特記事項(使用上の注意など))

レブラミドを 25mg 内服:3 週間内服 1 週休薬 デキサメタゾンを 20mg 内服 Day2,9,16,23(両剤とも適宜減量)

【血-09-3】 ダラザレックス+レブラミド+デキサメタゾン(3-6 サイクル目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1、15)			
※点滴開始 30 分前にカロナール 200mg×3 錠、フェキソフェナジン 60mg×1 錠、モンテルカスト 10mg×1 錠内服			
薬剤 1	生食	100ml+デカドロン(3.3mg)5A	30 分で点滴
薬剤 2	ダラザレックス	16mg/kg	生食 500mL に混注(-ダラザレックス量)し、0～1 時間は 100mL/時、 1～2 時間は 150mL/時、2 時間以降は 200mL/時
薬剤 3	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はダラザレックスと同速度、その後は全開

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day8	Day15	Day22	Day28
ダラザレックス	↓		↓		休薬完了
レブラミド	1 日 1 回 3 週内服 1 週休薬				

(特記事項(使用上の注意など))

レブラミドを25mg内服3週間内服1週休薬、デキサメタゾンを20mg内服Day2,16
デキサメタゾンを 40mg 内服 Day8～14 のいずれか,Day22～28 のいずれか(レブラミド・デキサメタゾンとも適宜減量)

【血-09-4】 ダラザレックス+レブラミド+デキサメタゾン(7 サイクル以降)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
※点滴開始 30 分前にカロナール 200mg×3 錠、フェキソフェナジン 60mg×1 錠、モンテルカスト 10mg×1 錠内服			
薬剤 1	生食	100ml+デカドロン(3.3mg)5A	30 分で点滴
薬剤 2	ダラザレックス	16mg/kg	生食 500mL に混注(-ダラザレックス量)し、0～1 時間は 100mL/時、1～2 時間は 150mL/時、2 時間以降は 200mL/時
薬剤 3	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はダラザレックスと同速度、その後は全開

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day8	Day15	Day22	Day28
ダラザレックス	↓				休薬完了
レブラミド	1 日 1 回 3 週内服 1 週休薬				

(特記事項(使用上の注意など))

レブラミドを25mg内服3週間内服1週休薬、デキサメタゾンを20mg内服Day2
デキサメタゾンを40mg内服Day8～14のいずれか,Day15～21のいずれか,Day22～28のいずれか(レブラミド・デキサメタゾンとも適宜減量)

【血-10-1】 ダラザレックス+ボルテゾミブ+デキサメタゾン(1 サイクル目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	ボルテゾミブ	1.3mg/m ²	生食で溶解し、皮下注
※薬剤 2 開始 30 分前にカロナール 200mg×3 錠、フェキソフェナジン 60mg×1 錠、モンテルカスト 10mg×1 錠内服			
薬剤 2	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)5A		30 分で点滴
薬剤 3	ダラザレックス	16mg/kg	生食 1000mL に混注(-ダラザレックス量)し、0～1 時間は 50mL/時、1～2 時間は 100mL/時、2～3 時間は 150mL/時、3 時間以降は 200mL/時
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はダラザレックスと同速度、その後は全開
(Day4)			
薬剤 1	ボルテゾミブ	1.3mg/m ²	生食で溶解し、皮下注
(Day8)			
薬剤 1	ボルテゾミブ	1.3mg/m ²	生食で溶解し、皮下注
※薬剤 2 開始 30 分前にカロナール 200mg×3 錠、フェキソフェナジン 60mg×1 錠、モンテルカスト 10mg×1 錠内服			
薬剤 2	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)5A		30 分で点滴
薬剤 3	ダラザレックス	16mg/kg	生食 500mL に混注(-ダラザレックス量)し、0～1 時間は 50mL/時、1～2 時間は 100mL/時、2～3 時間は 150mL/時、3 時間以降は 200mL/時
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はダラザレックスと同速度、その後は全開
(Day11)			
薬剤 1	ボルテゾミブ	1.3mg/m ²	生食で溶解し、皮下注
(Day15)			
※点滴開始 30 分前にカロナール 200mg×3 錠、フェキソフェナジン 60mg×1 錠、モンテルカスト 10mg×1 錠内服			
薬剤 1	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)5A		30 分で点滴
薬剤 2	ダラザレックス	16mg/kg	生食 500mL に混注(-ダラザレックス量)し、0～1 時間は 100mL/時、1～2 時間は 150mL/時、2 時間以降は 200mL/時
薬剤 3	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はダラザレックスと同速度、その後は全開

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day4	Day8	Day11	Day15	Day21
ボルテゾミブ	↓	↓	↓	↓		休薬完了
ダラザレックス	↓		↓		↓	休薬完了

(特記事項(使用上の注意など))

デキサメタゾンを 20mg 内服 Day2,4,5,9,11,12(適宜減量)

【血-10-2】 ダラザレックス+ボルテゾミブ+デキサメタゾン(2-3 サイクル目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1、8)			
薬剤 1	ボルテゾミブ	1.3mg/m ²	生食で溶解し、皮下注
※薬剤 2 開始 30 分前にカロナール 200mg×3 錠、フェキソフェナジン 60mg×1 錠、モンテルカスト 10mg×1 錠内服			
薬剤 2	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)5A		30 分で点滴
薬剤 3	ダラザレックス	16mg/kg	生食 500mL に混注(-ダラザレックス量)し、0～1 時間は 100mL/時、1～2 時間は 150mL/時、2 時間以降は 200mL/時
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はダラザレックスと同速度、その後は全開

(Day4、11)

薬剤 1	ボルテゾミブ	1.3mg/m ²	生食で溶解し、皮下注
------	--------	----------------------	------------

(Day15)

※点滴開始 30 分前にカロナール 200mg×3 錠、フェキソフェナジン 60mg×1 錠、モンテルカスト 10mg×1 錠内服			
薬剤 1	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)5A		30 分で点滴
薬剤 2	ダラザレックス	16mg/kg	生食 500mL に混注(-ダラザレックス量)し、0～1 時間は 100mL/時、1～2 時間は 150mL/時、2 時間以降は 200mL/時
薬剤 3	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はダラザレックスと同速度、その後は全開

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day4	Day8	Day11	Day15	Day21
ボルテゾミブ	↓	↓	↓	↓		休薬完了
ダラザレックス	↓		↓		↓	休薬完了

(特記事項(使用上の注意など))

デキサメタゾンを 20mg 内服 Day2,4,5,9,11,12(適宜減量)

【血-10-3】 ダラザレックス+ボルテゾミブ+デキサメタゾン(4-8 サイクル目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	ボルテゾミブ	1.3mg/m ²	生食で溶解し、皮下注
※薬剤 2 開始 30 分前にカロナル 200mg×3 錠、フェキソフェナジン 60mg×1 錠、モンテルカスト 10mg×1 錠内服			
薬剤 2	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)5A		30 分で点滴
薬剤 3	ダラザレックス	16mg/kg	生食 500mL に混注(-ダラザレックス量)し、0～1 時間は 100mL/時、1～2 時間は 150mL/時、2 時間以降は 200mL/時
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はダラザレックスと同速度、その後は全開

(Day4、8、11)

薬剤 1	ボルテゾミブ	1.3mg/m ²	生食で溶解し、皮下注
------	--------	----------------------	------------

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day4	Day8	Day11	Day21
ボルテゾミブ	↓	↓	↓	↓	休薬完了
ダラザレックス	↓				休薬完了

(特記事項(使用上の注意など))

デキサメタゾンを 20mg 内服 Day2,4,5,9,11,12(適宜減量)

【血-10-4】ダラザレックス（9 サイクル以降）

（投与薬剤名・投与量・投与方法）

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)	※点滴開始 30 分前にカロナール 200mg×3 錠、フェキソフェナジン 60mg×1 錠、モンテルカスト 10mg×1 錠内服		
薬剤 1	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)5A		30 分で点滴
薬剤 2	ダラザレックス	16mg/kg	生食 500mL に混注(-ダラザレックス量)し、0～1 時間は 100mL/時、1～2 時間は 150mL/時、2 時間以降は 200mL/時
薬剤 3	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はダラザレックスと同速度、その後は全開

（投与スケジュールの図式）

使用薬剤	Day1	Day8	Day15	Day22	Day28
ダラザレックス	↓				休薬完了

【血-12】M CPT-11

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1,2,3)			
薬剤 1	グラニセロンバッグ 3mg1 袋+デカトロン 3.3mg × 2A		30 分で点滴
薬剤 2	トポテシン	40mg/m ²	生食 250ml に混注し 90 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	全開(フラッシュ用)

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	...	Day7
トポテシン	↓	↓	↓		休薬完了

【血-13-1】 リツキシマブ(1 回目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	リツキシマブ [®] 開始 30 分以上前に カロナール 200mg × 2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg × 1 錠 内服		
薬剤 2	生食	100ml	ルート確保用
薬剤 3	リツキシマブ	375mg/m ²	生食 500mL に混注し、最初の 30 分は 50mL/時、その後 30 分毎に 50mL/時ずつ上げて、* 最大 400mL/時まで
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はリツキシマブ [®] と同速度、その後は全開

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	...	Day7
リツキシマブ	↓				休薬完了

【血-13-2】 リツキシマブ(2 回目以降)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	リツキシマブ [®] 開始 30 分以上前に カロナール 200mg × 2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg × 1 錠 内服		
薬剤 2	生食	100ml	ルート確保用
薬剤 3	リツキシマブ	375mg/m ²	生食 500mL に混注し、最初の 30 分は 100mL/時、その後 30 分毎に 100mL/時ずつ上げて、* 最大 400mL/時まで
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はリツキシマブ [®] と同速度、その後は全開

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	...	Day7
リツキシマブ	↓				休薬完了

【血-15】M A-CHP 療法

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	投与前にカロナール 200mg×2 錠、フェキサフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠 内服		
薬剤 2	グラニセロンバッグ	3mg/100ml	30 分で点滴
薬剤 3	ドキシソルビシン	50mg/m ²	生食 100ml に溶解し、30 分で点滴
薬剤 4	エンドキサン	750mg/m ²	生食 500ml に溶解し、2 時間で点滴
薬剤 5	生食	100ml	フラッシュ用 全開で投与
薬剤 6	アドセトリス	1.8mg/kg	生食に混注(全量 150ml)し、1 時間で点滴
薬剤 7	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はアドセトリスと同速度、その後は全開

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5	Day6	...	Day21
ドキシソルビシン	↓							休薬完了
エンドキサン	↓							休薬完了
アドセトリス	↓							休薬完了
プレドニゾロン錠	↓	↓	↓	↓	↓			休薬完了

(特記事項(使用上の注意など))

プレドニゾロン: 投与量 100mg/body Day1 より 5 日間内服 患者により適宜減量

【血-17】M ABVD 療法

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1・15)			
薬剤 1	パロセトロン点滴用バッグ 0.75mg＋デカドロン(3.3mg)2A		30 分で点滴
薬剤 2	ダカルバジン	375mg/m ²	生食 100ml に溶解し、30 分で点滴
薬剤 3	エクザール	6mg/m ²	生食 50ml に溶解し、全開で投与
薬剤 4	ブレオ	10mg/m ²	生食 100ml に溶解し、30 分で点滴
薬剤 5	ドキソルビシン	25mg/m ²	生食 100ml に溶解し、30 分で点滴
薬剤 6	生食	100ml	フラッシュ用

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	...	Day15	Day16	...	Day28
ダカルバジン	↓			↓			休薬完了
エクザール	↓			↓			休薬完了
ブレオ	↓			↓			休薬完了
ドキソルビシン	↓			↓			休薬完了

【血-18】☆ A-AVD 療法

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1・15)			
薬剤 1	投与前に		
	アプレピタント 125mg、カロナール 200mg×2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠 内服		
薬剤 2	ハロ/セロン点滴用バッグ 0.75mg+デカドロン(3.3mg)3A		
	30 分で点滴		
薬剤 3	ダカルバジン	375mg/m ²	生食 100ml に溶解し、30 分で点滴
薬剤 4	エクザール	6mg/m ²	生食 50ml に溶解し、全開で投与
薬剤 5	ドキシソルビシン	25mg/m ²	生食 100ml に溶解し、30 分で点滴
薬剤 6	生食	100ml	フラッシュ用 全開で投与
薬剤 7	アドセトリス	1.2mg/kg	生食 100mL に混注し、1 時間で点滴
薬剤 8	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はアドセトリスと同速度、その後は全開

(Day2・3、16・17)

薬剤 1	アプレピタントカプセル 80mg 1Cap	1×朝食後に内服
------	-----------------------	----------

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	...	Day15	Day16	...	Day28
ダカルバジン	↓			↓			休薬完了
エクザール	↓			↓			休薬完了
ドキシソルビシン	↓			↓			休薬完了
アドセトリス	↓			↓			休薬完了

【血-19-1】M R-GCD 療法(1 回目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	リツキシマブ	開始 30 分以上前に	
	カロナール 200mg × 2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg × 1 錠	内服	
薬剤 2	生食	100ml	ルート確保用
薬剤 3	リツキシマブ	375mg/m ²	生食 500mL に混注し、最初の 30 分は 50mL/時その後 30 分毎に 50mL/時ずつ上げて、* 最大 400mL/時まで
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はリツキシマブと同速度、その後は全開

(Day2)

薬剤 1	ハロノセロン点滴用バッグ 0.75mg + デカドロン(3.3mg)10A		30 分で点滴
薬剤 2	カルボプラチン AUC5		生食 250ml に混注し 60 分で点滴
薬剤 3	ゲムシタビン 1000 mg/m ²		5%ブドウ糖 100ml に混注し 30 分で点滴
薬剤 4	生食	100ml	ルートフラッシュ用

(Day3-5)

薬剤 1	生食 100ml + デカドロン(3.3mg)10A	30 分で点滴
------	----------------------------	---------

(Day9)

薬剤 1	生食 100ml + デカドロン(3.3mg)1A 30 分で点滴		
薬剤 2	ゲムシタビン	1000 mg/m ²	5%ブドウ糖 100ml に混注し 30 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	ルートフラッシュ用

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3~5	Day9	Day15	Day21
リツキシマブ	↓					休薬完了
デカドロン		↓	↓			休薬完了
カルボプラチン		↓				休薬完了
ゲムシタビン		↓		↓		休薬完了

【血-19-2】M R-GCD 療法(2 回目以降)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	リツキシマブ開始 30 分以上前に カロナール 200mg×2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠内服		
薬剤 2	生食	100ml	ルート確保用
薬剤 3	リツキシマブ	375mg/m ²	生食 500mL に混注し、最初の 30 分は 100mL/時その後 30 分毎に 100mL/時ずつ上げて、* 最大 400mL/時まで
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はリツキシマブと同速度、その後は全開

(Day2)

薬剤 1	ハロノセロン点滴用バッグ 0.75mg+デカドロン(3.3mg)10A 30 分で点滴		
薬剤 2	カルボプラチン AUC5	生食 250ml に混注し 60 分で点滴	
薬剤 3	ゲムシタビン	1000 mg/m ²	5%ブドウ糖 100ml に混注し 30 分で点滴
薬剤 4	生食	100ml	ルートフラッシュ用

(Day3-5)

薬剤 1	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)10A 30 分で点滴		
------	----------------------------------	--	--

(Day9)

薬剤 1	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)1A 30 分で点滴		
薬剤 2	ゲムシタビン	1000 mg/m ²	5%ブドウ糖 100ml に混注し 30 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	ルートフラッシュ用

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3~5	Day9	Day15	Day21
リツキシマブ	↓					休薬完了
デカドロン		↓	↓			休薬完了
カルボプラチン		↓				休薬完了
ゲムシタビン		↓		↓		休薬完了

【血-21】アドセトリス単独療法

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	投与前にカロナール 200mg × 2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg × 1 錠 内服		
薬剤 2	生食	100ml	ルート確保用
薬剤 3	アドセトリス	1.8mg/kg	生食に混注(全量 150ml)し、1 時間で点滴
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はアドセトリスと同速度、その後は全開

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	...	Day21
アドセトリス	↓				休薬完了

【血-24-1】カイクロリス+デキサメタゾン:wKd 療法(1 回目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	生食	100ml	フラッシュ用でルート確保
薬剤 2	カイクロリス	20mg/m ²	5%ブドウ糖 100mL に混注し 30 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	(フラッシュ用)

(Day8,15)

薬剤 1	生食	100ml	フラッシュ用でルート確保
薬剤 2	カイクロリス	70mg/m ²	5%ブドウ糖 100mL に混注し 30 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	(フラッシュ用)

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day8	Day15	Day22	Day28
カイクロリス	↓	↓	↓		休薬完了
デキサメタゾン錠(40mg/日)	↓	↓	↓	↓	休薬完了

【血-24-2】カイクロリス+デキサメタゾン:wKd 療法(2 回目以降)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1,8,15)			
薬剤 1	生食	100ml	フラッシュ用でルート確保
薬剤 2	カイクロリス	70mg/m ²	5%ブドウ糖 100mL に混注し 30 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	(フラッシュ用)

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day8	Day15	Day22	Day28
カイクロリス	↓	↓	↓		休薬完了
デキサメタゾン錠(40mg/日)	↓	↓	↓	↓	休薬完了

【血-24-R1】KRd 療法(1 サイクル目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1,2)			
薬剤 1	生食	100ml	フラッシュ用でルート確保
薬剤 2	カiproリス	20mg/m ²	5%ブドウ糖 50mL に混注し 10 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	(フラッシュ用)

(Day8,9,15,16)

薬剤 1	生食	100ml	フラッシュ用でルート確保
薬剤 2	カiproリス	27mg/m ²	5%ブドウ糖 50mL に混注し 10 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	(フラッシュ用)

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1・2	Day8・9	Day15・16	Day22	Day28
カiproリス	↓↓	↓↓	↓↓		休薬完了
レブラミド(25mg/日)	Day1～21				
デキサメタゾン(40mg/日)	Day1・8・15・22				

【血-24-R2】 KRd 療法(2-12 サイクル目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1,2,8,9,15,16)			
薬剤 1	生食	100ml	フラッシュ用でルート確保
薬剤 2	カiproリス	27mg/m ²	5%ブドウ糖 50mL に混注し 10 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	(フラッシュ用)

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1・2	Day8・9	Day15・16	Day22	Day28
カiproリス	↓↓	↓↓	↓↓		休薬完了
レブラミド(25mg/日)	Day1～21				
デキサメタゾン(40mg/日)	Day1・8・15・22				

【血-24-R3】 KRd 療法(13 サイクル目以降)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1,2,15,16)			
薬剤 1	生食	100ml	フラッシュ用でルート確保
薬剤 2	カイクロリス	27mg/m ²	5%ブドウ糖 50mL に混注し 10 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	(フラッシュ用)

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1・2	Day8	Day15・16	Day22	Day28
カイクロリス	↓ ↓		↓ ↓		休薬完了
レブラミド(25mg/日)	Day1～21				
デキサメタゾン(40mg/日)	Day1・8・15・22				

【血-30】☆ GDP 療法

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	KN1号輸液	500ml	90 分で点滴
薬剤 2	パロセトロン点滴用バッグ 0.75mg		15 分で点滴
薬剤 3	ソルデム 3 号 500ml+硫酸 Mg 補正液 8ml		90 分で点滴
薬剤 4	ゲムシタビン	1000mg/m ²	5%ブドウ糖 100ml に混注し 30 分で点滴
※薬剤 5 開始前にアプレピタントカプセル 125mg を内服			
薬剤 5	KN1号輸液	500ml	90 分で点滴
薬剤 6	ラシックス 20mg	1A	ワンショット静注
薬剤 7	ランダ	75mg/m ²	生食 500ml(ーランダ量)に混注し 120 分で点滴
薬剤 8	ソルデム3号輸液	500ml	90 分で点滴

(Day8)

薬剤 1	生食 100ml+デカトロン(3.3mg)1A		30 分で点滴
薬剤 2	ゲムシタビン	1000mg/m ²	5%ブドウ糖 100ml に混注し 30 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	ルートフラッシュ用

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2~4(5)	Day8	Day15	Day21
デキサメタゾン錠	↓	↓			休薬完了
ランダ	↓				休薬完了
ゲムシタビン	↓		↓		休薬完了

(特記事項(使用上の注意など))

デキサメタゾン錠 投与量 40mg/日 朝昼食後に内服 患者により適宜減量

【血-30-R1】☆ R-GDP 療法(1 回目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)		
薬剤 1 KN1号輸液	500ml	90 分で点滴
※リツキシマブ開始 30 分以上前にカロナール 200mg×2 錠,フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠内服		
薬剤 2 リツキシマブ	375mg/m ²	生食 500mL に混注し、最初の 30 分は 50mL/時その後 30 分毎に 50mL/時ずつ上げて、* 最大 400mL/時まで
薬剤 3 生食	100ml	10 分間はリツキシマブと同速度、その後は全開
薬剤 4 パロセトロン点滴用バッグ	0.75mg	15 分で点滴
薬剤 5 ソルデム 3 号 500ml+硫酸 Mg 補正液 8ml		90 分で点滴
薬剤 6 ゲムシタビン	1000mg/m ²	5%ブドウ糖 100ml に混注し 30 分で点滴
※薬剤 7 開始前にアプレピタントカプセル 125mg を内服		
薬剤 7 KN1号輸液	500ml	90 分で点滴
薬剤 8 ラシックス 20mg 1A		ワンショット静注
薬剤 9 ランダ	75mg/m ²	生食 500ml(ーランダ量)に混注し 120 分で点滴
薬剤 10 ソルデム3号輸液 500ml		90 分で点滴

(Day8)

薬剤 1 生食 100ml+デキサメタゾン(3.3mg)1A	30 分で点滴
薬剤 2 ゲムシタビン	1000mg/m ² 5%ブドウ糖 100ml に混注し 30 分で点滴
薬剤 3 生食	100ml ルートフラッシュ用

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2~4(5)	Day8	Day15	Day21
リツキシマブ	↓				休薬完了
デキサメタゾン錠	↓	↓			休薬完了
ランダ	↓				休薬完了
ゲムシタビン	↓		↓		休薬完了

(特記事項(使用上の注意など))

デキサメタゾン錠 投与量 40mg/日 朝昼食後に内服 患者により適宜減量

【血-30-R2】☆ R-GDP 療法(2 回目以降)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)		
薬剤 1 KN1号輸液	500ml	90 分で点滴
※リツキシマブ開始 30 分以上前にカナル 200mg×2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠内服		
薬剤 2 リツキシマブ	375mg/m ²	生食 500mL に混注し、最初の 30 分は 100mL/時その後 30 分毎に 100mL/時ずつ上げて、* 最大 400mL/時まで
薬剤 3 生食	100ml	10 分間はリツキシマブと同速度、その後は全開
薬剤 4 ハロノセロン点滴用バッグ 0.75mg		15 分で点滴
薬剤 5 ソルテム 3 号 500ml+硫酸 Mg 補正液 8ml		90 分で点滴
薬剤 6 ゲムシタビン	1000mg/m ²	5%ブドウ糖 100ml に混注し 30 分で点滴
※薬剤 7 開始前にアプレピタントカプセル 125mg を内服		
薬剤 7 KN1号輸液	500ml	90 分で点滴
薬剤 8 ラシックス 20mg	1A	ワンショット静注
薬剤 9 ランダ	75mg/m ²	生食 500ml(ーランダ量)に混注し 120 分で点滴
薬剤 10 ソルテム3号輸液 500ml		90 分で点滴

(Day8)

薬剤 1 生食 100ml+デカドロン(3.3mg)1A		30 分で点滴
薬剤 2 ゲムシタビン	1000mg/m ²	5%ブドウ糖 100ml に混注し 30 分で点滴
薬剤 3 生食	100ml	ルートフラッシュ用

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2~4(5)	Day8	Day15	Day21
リツキシマブ	↓				休薬完了
デキサメタゾン錠	↓	↓			休薬完了
ランダ	↓				休薬完了
ゲムシタビン	↓		↓		休薬完了

(特記事項(使用上の注意など))

デキサメタゾン錠 投与量 40mg/日 朝昼食後に内服 患者により適宜減量

【血-30a-R1】☆ R-GDP(Day2-)療法(1 回目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
	※リツキシマブ開始 30 分以上前にカナル 200mg×2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠内服		
薬剤 1	生食	100ml	ルート確保用
薬剤 2	リツキシマブ	375mg/m ²	生食 500mL に混注し、最初の 30 分は 50mL/時その後 30 分毎に 50mL/時ずつ上げて、* 最大 400mL/時まで
薬剤 3	生食	100ml	10 分間はリツキシマブと同速度、その後は全開

(Day2)

薬剤 1	KN1号輸液	500ml	90 分で点滴
薬剤 2	パロノセロン点滴用バッグ 0.75mg		15 分で点滴
薬剤 3	ソルデム 3 号 500ml+硫酸 Mg 補正液 8ml		90 分で点滴
薬剤 4	ゲムシタビン	1000mg/m ²	5%ブドウ糖 100ml に混注し 30 分で点滴

※薬剤 5 開始前にアプレピタントカプセル 125mg を内服

薬剤 5	KN1号輸液	500ml	90 分で点滴
薬剤 6	ラシックス 20mg	1A	ワンショット静注
薬剤 7	ランダ	75mg/m ²	生食 500ml(ーランダ量)に混注し 120 分で点滴
薬剤 8	ソルデム3号輸液	500ml	90 分で点滴

(Day9)

薬剤 1	生食 100ml+デカロン(3.3mg)1A		30 分で点滴
薬剤 2	ゲムシタビン	1000mg/m ²	5%ブドウ糖 100ml に混注し 30 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	ルートフラッシュ用

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3~4(5)	Day9	...	Day21
リツキシマブ	↓					休薬完了
デキサメタゾン錠	↓	↓	↓			休薬完了
ランダ		↓				休薬完了
ゲムシタビン		↓		↓		休薬完了

(特記事項(使用上の注意など))

デキサメタゾン錠 投与量 40mg/日 朝昼食後に内服 患者により適宜減量

【血-30a-R2】☆ R-GDP(Day2-)療法(2 回目以降)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)		
※リツキシマブ開始 30 分以上前にカナル 200mg×2 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠内服		
薬剤 1	生食 100ml	ルート確保用
薬剤 2	リツキシマブ 375mg/m ²	生食 500mL に混注し、最初の 30 分は 100mL/時その後 30 分毎に 100mL/時ずつ上げて、* 最大 400mL/時まで
薬剤 3	生食 100ml	10 分間はリツキシマブと同速度、その後は全開

(Day2)

薬剤 1	KN1号輸液 500ml	90 分で点滴
薬剤 2	パロセトロン点滴用バッグ 0.75mg	15 分で点滴
薬剤 3	ソルデム 3 号 500ml+硫酸 Mg 補正液 8ml	90 分で点滴
薬剤 4	ゲムシタビン 1000mg/m ²	5%ブドウ糖 100ml に混注し 30 分で点滴
※薬剤 5 開始前にアプレピタントカプセル 125mg を内服		
薬剤 5	KN1号輸液 500ml	90 分で点滴
薬剤 6	ラシックス 20mg1A	ワンショット静注
薬剤 7	ランダ 75mg/m ²	生食 500ml(ーランダ量)に混注し 120 分で点滴
薬剤 8	ソルデム3号輸液 500ml	90 分で点滴

(Day9)

薬剤 1	生食 100ml+デキサメタゾン(3.3mg)1A	30 分で点滴
薬剤 2	ゲムシタビン 1000mg/m ²	5%ブドウ糖 100ml に混注し 30 分で点滴
薬剤 3	生食 100ml	ルートフラッシュ用

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3~4(5)	Day9	...	Day21
リツキシマブ	↓					休薬完了
デキサメタゾン錠	↓	↓	↓			休薬完了
ランダ		↓				休薬完了
ゲムシタビン		↓		↓		休薬完了

(特記事項(使用上の注意など))

デキサメタゾン錠 投与量 40mg/日 朝昼食後に内服 患者により適宜減量

【血-31】M イストダックス

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1,8,15)			
薬剤 1	グラニセロンバッグ 3mg	100ml	30 分で点滴
薬剤 2	イストダックス	14mg/m ²	生食 500ml に混注し、4 時間で点滴
薬剤 3	生食	100ml	フラッシュ用

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day8	Day15	Day22	Day28
イストダックス	↓	↓	↓		休薬完了

【血-32-1】M ガザイバ+トレアキシン(1 サイクル目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	生食 50ml+デカトロン(3.3mg)3A	15 分で点滴	
※点滴開始前にカナール 500mg×1 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠内服			
薬剤 2	生食	100ml	60 分で点滴
薬剤 3	ガザイバ	1000mg/body	生食 250mL に混注(全量 250ml に調製)し、最初の 30 分は 12mL/時、その後 30 分毎に 12mL/時ずつ上げて、* 最大 100mL/時まで
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はガザイバと同速度、その後は全開
薬剤 5	パロセトロン点滴バッグ 0.75mg	50ml	30 分で点滴
薬剤 6	トレアキシン	90mg/m ²	生食 50 mL に混注し 10 分で点滴
薬剤 7	生食	100ml	(フラッシュ用)

(Day2)

薬剤 1	生食	100ml	フラッシュ用でルート確保
薬剤 2	トレアキシン	90mg/m ²	生食 50 mL に混注し 10 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	(フラッシュ用)

(Day8,15)

薬剤 1	生食 50ml+デカトロン(3.3mg)3A	15 分で点滴	
※点滴開始前にカナール 500mg×1 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠内服			
薬剤 2	生食	100ml	60 分で点滴
薬剤 3	ガザイバ	1000mg/body	生食 250mL に混注(全量 250ml に調製)し、最初の 30 分は 25mL/時、その後 30 分毎に 25mL/時ずつ上げて、* 最大 100mL/時まで
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はガザイバと同速度、その後は全開

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	...	Day8	Day15	...	Day28
ガザイバ	↓			↓	↓		休薬完了
トレアキシン	↓	↓					休薬完了

【血-32-2】M ガザイバ+トレアキシン(2 サイクル以降)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	生食 50ml+デカトロン(3.3mg)3A	15 分で点滴	
※点滴開始前にカロナール 500mg×1 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠内服			
薬剤 2	生食	100ml	60 分で点滴
薬剤 3	ガザイバ	1000mg/body	生食 250mL に混注(全量 250ml に調製)し、最初の 30 分は 25mL/時、その後 225mL/時
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はガザイバと同速度、その後は全開
薬剤 5	パロセトロン点滴バッグ 0.75mg	50ml	30 分で点滴
薬剤 6	トレアキシン	90mg/m ²	生食 50 mL に混注し 10 分で点滴
薬剤 7	生食	100ml	(フラッシュ用)

(Day2)

薬剤 1	生食	100ml	フラッシュ用でルート確保
薬剤 2	トレアキシン	90mg/m ²	生食 50 mL に混注し 10 分で点滴
薬剤 3	生食	100ml	(フラッシュ用)

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	...	Day28
ガザイバ	↓				休薬完了
トレアキシン	↓	↓			休薬完了

【血-33】 ガザイバ単独療法

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	生食 50ml+デカトロン(3.3mg)3A	15 分で点滴	
※点滴開始前にカロナール 500mg×1 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠内服			
薬剤 2	生食	100ml	60 分で点滴
薬剤 3	ガザイバ	1000mg/body	生食 250mL に混注(全量 250ml に調製)し、最初の 30 分は 25mL/時、その後 225mL/時
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、10 分間はガザイバと同速度、その後は全開

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day8	Day15	...	Day56
ガザイバ	↓				休薬完了

【血-34】 マイロターグ

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)			
薬剤 1	生食	100ml+ソル・マトロール注(125mg)1V	15 分で点滴
※点滴開始前にカナール 500mg × 1 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg × 1 錠内服			
薬剤 2	生食	100ml	60 分で点滴
薬剤 3	マイロターグ	9mg/m ²	生食 100mL に混注し、2 時間で点滴
薬剤 4	生食	100ml	フラッシュ用、20 分間はマイロターグと同速度、その後は全開

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day8	Day14
マイロターグ	↓		休薬完了

【血-36-1】EPd 療法(1 サイクル目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)		
※エムプリシティ投与 3～24 時間前にデキサメタゾン[通常量は 28mg、75 歳を超える場合は 8mg]経口内服		
薬剤 1	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)2A+ガスター 1A	全開
※薬剤 1 開始時にカロナール 200mg×3 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠内服		
薬剤 2	生食 100ml	60 分で点滴
薬剤 3	エムプリシティ 10mg/kg	生食 250mL に混注し、0～30 分は 30mL/時、30～60 分は 60mL/時、60 分以降は 120mL/時
薬剤 4	生食 100ml	フラッシュ用、10 分間はエムプリシティと同速度、その後は全開

(Day8)		
※エムプリシティ投与 3～24 時間前にデキサメタゾン[通常量は 28mg、75 歳を超える場合は 8mg]経口内服		
薬剤 1	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)2A+ガスター 1A	全開
※薬剤 1 開始時にカロナール 200mg×3 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠内服		
薬剤 2	生食 100ml	60 分で点滴
薬剤 3	エムプリシティ 10mg/kg	生食 250mL に混注し、0～30 分は 180mL/時、30 分以降は 240mL/時
薬剤 4	生食 100ml	フラッシュ用、10 分間はエムプリシティと同速度、その後は全開

(Day15、22)		
※エムプリシティ投与 3～24 時間前にデキサメタゾン[通常量は 28mg、75 歳を超える場合は 8mg]経口内服		
薬剤 1	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)2A+ガスター 1A	全開
※薬剤 1 開始時にカロナール 200mg×3 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠内服		
薬剤 2	生食 100ml	60 分で点滴
薬剤 3	エムプリシティ 10mg/kg	生食 250mL に混注し、投与速度 300mL/時 で点滴
薬剤 4	生食 100ml	フラッシュ用、10 分間はエムプリシティと同速度、その後は全開

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day8	Day15	Day22	Day28
エムプリシティ	↓	↓	↓	↓	休薬完了
ポマリスト	1 日 1 回 3 週内服 1 週休薬				

(特記事項(使用上の注意など))

ポマリストは 1 日 4mg を 3 週内服 1 週休薬 デキサメタゾンは Day1,8,15,22 に内服(両剤とも適宜減量)

【血-36-2】EPd 療法(2 サイクル目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

薬剤名	投与量	投与方法
(Day1、8、15、22)		
※エムプリシティ投与 3～24 時間前にデキサメタゾン[通常量は 28mg、75 歳を超える場合は 8mg]経口内服		
薬剤 1	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)2A+ガスター 1A	全開
※薬剤 1 開始時にカロナル 200mg×3 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠内服		
薬剤 2	生食 100ml	60 分で点滴
薬剤 3	エムプリシティ 10mg/kg	生食 250mL に混注し、投与速度 300mL/時 で点滴
薬剤 4	生食 100ml	フラッシュ用、10 分間はエムプリシティと同速度、その後は全開

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day8	Day15	Day22	Day28
エムプリシティ	↓	↓	↓	↓	休薬完了
ポマリスト	1 日 1 回 3 週内服 1 週休薬				

(特記事項(使用上の注意など))

ポマリストは 1 日 4mg を 3 週内服 1 週休薬 デキサメタゾンは Day1,8,15,22 に内服(両剤とも適宜減量)

【血-36-3】EPd 療法(3 サイクル目)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)		
※エムプリシティ投与 3～24 時間前にデキサメタゾン[通常量は 28mg、75 歳を超える場合は 8mg]経口内服		
薬剤 1	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)2A+ガスター 1A	全開
※薬剤 1 開始時にカロナル 200mg×3 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠内服		
薬剤 2	生食 100ml	60 分で点滴
薬剤 3	エムプリシティ 20mg/kg	生食 250mL に混注し、0～30 分は 180mL/時、30 分以降は 240mL/時
薬剤 4	生食 100ml	フラッシュ用、10 分間はエムプリシティと同速度、その後は全開

(Day8、15、22)

※デキサメタゾン[通常量は 40mg、75 歳を超える場合は 20mg]を経口内服

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day8	Day15	Day22	Day28
エムプリシティ	↓				休薬完了
ポマリスト	1 日 1 回 3 週内服 1 週休薬				

(特記事項(使用上の注意など))

ポマリストは 1 日 4mg を 3 週内服 1 週休薬 デキサメタゾンは Day1,8,15,22 に内服(両剤とも適宜減量)

【血-36-4】 EPd 療法(4 サイクル目以降)

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

薬剤名	投与量	投与方法
(Day1)		
※エムプリシティ投与 3～24 時間前にデキサメタゾン[通常量は 28mg、75 歳を超える場合は 8mg]経口内服		
薬剤 1	生食 100ml+デカドロン(3.3mg)2A+ガスター 1A	全開
※薬剤 1 開始時にカロナル 200mg×3 錠、フェキソフェナジン塩酸塩 OD 錠 60mg×1 錠内服		
薬剤 2	生食 100ml	60 分で点滴
薬剤 3	エムプリシティ 20mg/kg	生食 250mL に混注し、投与速度 300mL/時 で点滴
薬剤 4	生食 100ml	フラッシュ用、10 分間はエムプリシティと同速度、その後は全開

(Day8、15、22)

※デキサメタゾン[通常量は 40mg、75 歳を超える場合は 20mg]経口内服

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day8	Day15	Day22	Day28
エムプリシティ	↓				休薬完了
ポマリスト	1 日 1 回 3 週内服 1 週休薬				

(特記事項(使用上の注意など))

ポマリストは 1 日 4mg を 3 週内服 1 週休薬 デキサメタゾンは Day1,8,15,22 に内服(両剤とも適宜減量)

【血-37】レミトロ

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

薬剤名	投与量	投与方法
(Day1、2、3、4、5)		
薬剤 1	生食 100ml+デカトロン(3.3mg)2A+ホラミン注(5mg)1A	15 分で点滴
※薬剤 2 開始時にカナール 500mg×1錠内服		
薬剤 2	生食 250ml	60 分で点滴
薬剤 3	レミトロ 9 μ g/kg	生食 50mL に混注し、60 分で点滴
薬剤 4	生食 250ml	60 分で点滴

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day2	Day3	Day4	Day5	Day6	...	Day21
レミトロ	↓	↓	↓	↓	↓			休薬完了

【血-39】 ジフォルタ

(投与薬剤名・投与量・投与方法)

	薬剤名	投与量	投与方法
	(Day1、8、15、22、29、36)		
薬剤 1	生食	100ml	フラッシュ用でルート確保
薬剤 2	ジフォルタ	30mg/m ²	生食 50ml に混注し、全開で点滴
薬剤 3	生食	100ml	(フラッシュ用)

※ロイコボリン錠の投与を確認

(投与スケジュールの図式)

使用薬剤	Day1	Day8	Day15	Day22	Day29	Day36	Day43	Day49
ジフォルタ	↓	↓	↓	↓	↓	↓		休薬完了